



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月30日

上場会社名 株式会社タケエイ 上場取引所 東
 コード番号 2151 URL http://www.takeei.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口仁司
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 阿部光男 (TEL) 03(6361)6871
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,380	3.9	207	△62.4	△6	—	△272	—
30年3月期第1四半期	7,099	15.7	552	134.0	510	143.9	286	273.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △220百万円(—%) 30年3月期第1四半期 326百万円(299.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△11.68	—
30年3月期第1四半期	12.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	65,384	26,853	39.8
30年3月期	67,141	27,791	40.1

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 26,047百万円 30年3月期 26,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,800	7.5	1,250	15.2	1,170	17.0	630	18.8	26.95
通期	33,500	7.8	2,800	16.6	2,650	15.6	1,500	10.5	64.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	24,552,000株	30年3月期	24,552,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,337,883株	30年3月期	1,179,583株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	23,328,542株	30年3月期1Q	23,550,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成30年4月1日から平成30年6月30日まで）における我が国経済は回復基調が継続しています。緩やかな輸出増加と高水準の企業収益を背景に、設備投資は増加基調を維持しています。また、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費は持ち直しの動きとなっています。

当社グループと関連の高い建設業界については、新設住宅着工戸数が分譲住宅を中心に持ち直し、依然底堅い首都圏の再開発投資及び公共投資と併せ堅調に推移しています。

このような状況下、当社グループは、主力である廃棄物処理・リサイクル事業の受入体制強化を図るとともに、再生可能エネルギー事業、環境エンジニアリング事業、環境コンサルティング事業の拡充にも努めることにより、「総合環境企業」としての成長を促進すべく取組んでまいりました。

主力の廃棄物処理・リサイクル事業については、都市再開発事業等の民間投資、インフラ整備等の公共投資を背景に堅調な搬入が継続し、環境エンジニアリング事業については販売数量が増加しました。しかしながら、外部処理費が増加し、また、当社子会社における貸倒引当金繰入額、機械式立体駐車場関連損失がそれぞれ営業外費用、特別損失として発生しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,380百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は207百万円（前年同四半期比62.4%減）、経常損失は6百万円（前年同四半期経常利益510百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は272百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益286百万円）となりました。

<廃棄物処理・リサイクル事業>

㈱タケエイについては、外注先における処理費の高騰等により原価率が依然高位に推移しました。その他のグループ会社については、処理単価が比較的高い大塊、自然石を処理したことから単価を確保することが出来、また、スクラップ価格が高水準で推移しているため売上高及び利益ともに堅調に推移しました。最終処分事業については、搬入抑制などにより前年同四半期比で売上高及び利益が微減となっています。

<再生可能エネルギー事業>

売電単価の低い補助燃料材としてのPKSの使用を抑制し、未利用材の使用が増加したことから売電単価が上昇しました。また、定期修繕については予定よりも期間を短縮することが出来たため稼働日数を確保することが出来ました。

<環境エンジニアリング事業>

環境及び車輛関連の売上高が増加しましたが、会計年度末にかけて納品が増加する事業特性から当第1四半期連結累計期間における黒字化には至りませんでした。また、過去に販売した機械式立体駐車場の点検及び補修工事が必要となり200百万円を特別損失として計上しました。

<環境コンサルティング事業>

タケエイグループの営業ネットワークを活用することで引き続き順調に受注しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は65,384百万円（前連結会計年度末比1,757百万円の減少、前連結会計年度末比2.6%減）となりました。

流動資産は17,845百万円（前連結会計年度末比3,161百万円の減少）となりました。これは現金及び預金が3,158百万円減少したこと等によります。

固定資産は46,680百万円（前連結会計年度末比1,403百万円の増加）となりました。これは機械装置及び運搬具が172百万円減少しましたが、建設仮勘定が1,608百万円増加したこと等によります。

負債合計は38,531百万円（前連結会計年度末比819百万円の減少、前連結会計年度末比2.1%減）となりました。

流動負債は10,982百万円（前連結会計年度末比4百万円の増加）となりました。これは未払法人税等が304百万円減少しましたが、機械式立体駐車場関連損失引当金が200百万円増加したこと等によります。

固定負債は27,548百万円（前連結会計年度末比823百万円の減少）となりました。これは圧縮未決算特別勘定が617百万円増加しましたが、長期借入金金が1,359百万円減少したこと等によります。

純資産は26,853百万円（前連結会計年度末比937百万円の減少、前連結会計年度末比3.4%減）となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失272百万円、配当金の支払額354百万円、自己株式の増加190百万円（減少要因）、非支配株主持分の減少53百万円等によります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時（平成30年5月14日）の連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,155	9,996
受取手形及び売掛金	5,552	5,161
商品及び製品	28	20
仕掛品	805	1,011
原材料及び貯蔵品	987	1,057
未収入金	218	315
その他	268	291
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	21,007	17,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,416	8,356
機械装置及び運搬具（純額）	6,681	6,509
最終処分場（純額）	660	621
土地	17,054	17,056
建設仮勘定	8,832	10,440
その他（純額）	513	489
有形固定資産合計	42,158	43,473
無形固定資産		
のれん	342	324
その他	520	535
無形固定資産合計	863	859
投資その他の資産		
投資有価証券	513	540
退職給付に係る資産	86	98
繰延税金資産	294	308
その他	1,451	1,680
貸倒引当金	△90	△280
投資その他の資産合計	2,255	2,346
固定資産合計	45,277	46,680
繰延資産	857	858
資産合計	67,141	65,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,245	1,129
短期借入金	762	762
1年内返済予定の長期借入金	5,818	5,730
未払法人税等	458	153
修繕引当金	21	25
機械式立体駐車場関連損失引当金	—	200
その他	2,672	2,981
流動負債合計	10,977	10,982
固定負債		
長期借入金	26,514	25,154
繰延税金負債	564	487
退職給付に係る負債	334	343
修繕引当金	45	54
役員株式給付引当金	38	40
資産除去債務	450	452
圧縮未決算特別勘定	—	617
その他	425	397
固定負債合計	28,372	27,548
負債合計	39,350	38,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,640	6,640
資本剰余金	7,262	7,177
利益剰余金	13,798	13,171
自己株式	△910	△1,100
株主資本合計	26,791	25,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114	132
退職給付に係る調整累計額	25	25
その他の包括利益累計額合計	140	158
非支配株主持分	860	806
純資産合計	27,791	26,853
負債純資産合計	67,141	65,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,099	7,380
売上原価	5,299	5,890
売上総利益	1,800	1,489
販売費及び一般管理費	1,248	1,282
営業利益	552	207
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	5	2
持分法による投資利益	—	8
助成金収入	2	4
その他	19	16
営業外収益合計	26	32
営業外費用		
支払利息	37	39
持分法による投資損失	13	—
貸倒引当金繰入額	—	191
その他	17	15
営業外費用合計	68	246
経常利益又は経常損失(△)	510	△6
特別利益		
固定資産売却益	9	9
保険解約返戻金	—	0
特別利益合計	9	9
特別損失		
機械式立体駐車場関連損失	—	200
特別損失合計	—	200
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	520	△197
法人税、住民税及び事業税	224	141
法人税等調整額	△9	△99
法人税等合計	214	41
四半期純利益又は四半期純損失(△)	305	△239
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	33
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	286	△272

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	305	△239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	18
退職給付に係る調整額	1	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	20	18
四半期包括利益	326	△220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306	△254
非支配株主に係る四半期包括利益	19	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。